

# ハーブゼラニウム

花しだ°

## 管理と楽しみ方

11

### <購入後の管理>

～基本的には性質はとても強く手軽にハーブを楽しめます

- 置き場所……………室内の明るい場所。
- 水やり……………土の表面が乾いたらたっぷりやりましょう。湿気に弱いので梅雨時期の水の“やりすぎ”には注意して下さい。
- 花柄摘み……………咲き終わった花はこまめに取り除いて下さい。そのままにしておくと、病気の原因になりかねません。
- その他……………真夏に枝が混み合い蒸れるようでしたら、刈り込んで風通しを良くして下さい。

### <開花後の管理>

開花後も引き続き室内でも楽しめ、お庭等の地面に植えることも出来ます。ただし、暑さは苦手ですので、酷暑の時期は生育を休止する傾向があります。

- 庭などに地植する場合…  
日当たりが良く、排水の良い場所に植え込んで下さい。ただし、真夏は半日陰になるところがベストです。枝が伸びすぎたら刈り込んで下さい。毎年春から秋にかけての長期間香りを楽しむことが出来ます。
- 引き続き室内等で楽しむ場合…  
酷暑の時期を避けて一回り大きな鉢に鉢上げして下さい。枝が伸びすぎたら適当に刈り込んで下さい。

### <得する豆知識>

- 葉を触ったり、そばに寄ったりすると香りを楽しめます。アロマテラピーとしては、香りがホルモン系に働きかけて心身のバランスが良くなり、ストレスを軽減します。
- ハーブゼラニウムの仲間の「蚊連草」に代表されるように、不快な虫を寄せ付けない効果があります。
- ポプリやハーブティーとしてもよく利用されています是非一度おためしください。
- 挿し芽で簡単に繁殖できます。時期は5～6月9～10月が適しています。

